

ビルに息を、 まちに環を、 未来に光を。

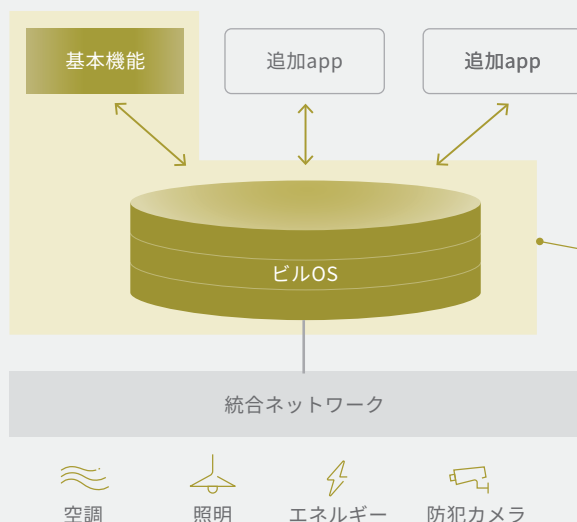
スマートビルを起点に、人とまちをつなぐ存在へ。
SynapSparkは、技術と知恵を融合し、
都市に新しい循環と輝きをもたらします。

SynapSpark について

脱炭素化や人手不足、自然災害の激甚化などのビル単独では解決できない課題が増加するなか、データ連携によるソリューションとして、国内外でスマートビルが注目されています。SynapSparkはソフトバンクと日建設計、両社の強みである技術や知見を結集し、建物の価値が継続的に向上するスマートビルの構築に向けた支援を行ってまいります。

次世代スマートビルを支えるビルOS SYNAPSMART

「synapsmart」は、建物と外部サービスを連携させ、建物運営をより効率的・持続的に進化させるためのデータ連携基盤です。単棟だけでなく複数棟を対象に、低コストかつ将来の拡張性に優れ、資産価値向上のための仕組みを提供します。



厳選の基本機能と拡張性
「データインサイト」「通知」
「データ分析」の機能を装備



1棟でも複数棟でも
1棟1棟の細かなデータ分析から、
複数棟を俯瞰的にリサーチすることまで可能



手頃な価格感
スタートしやすい価格設計で、
導入時のコストメリットを最大化

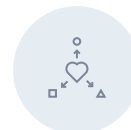
VUCAの時代に対応する、 スマートビルサービス



エネルギー費の高騰



生産労働人口の減少



ニーズの多様化

SynapSparkのスマートビルサービスで、ビルのお悩みをまるごと解決

「synapsmart」はデータの可視化にとどまらない新たな管理モデルを提供します。建物内のセンサーや設備データを統合・分析し、意思決定と運用省力化を支援。複数棟を横断した群管理にも対応し、ビル運営の効率化と新たな収益機会を生み出します。



1. データインサイト(可視化)

設備やIoT機器から収集した各種データをリアルタイムで可視化。管理者の経験に頼る運用をデータ主導へ転換します。今後はAIが利用傾向を学習し、需要予測による先読みした運用を支援します。



2. アラート通知

センサーの異常値や機器トラブルを緊急度に応じて関係者に通知。担当者の負担を抑えつつ、問題解決までの時間を最小化します。巡回中の管理者も遠隔から状況把握でき、駆け付けの判断もスピーディに行えます。



3. データ分析

拠点横断の集計機能によりエネルギーマネジメントやビル運営の高度化に貢献します。グルーピング機能で、用途別・地域別の比較など戦略的な判断にも役立てられ、脱炭素経営やESG開示にも活用できます。



4. 外部連携(将来実装予定)

REST APIを標準搭載し、多様な外部データの活用やアプリ連携で運用を高度化します。将来は防災情報や交通データともつながり、データドリブンなビル運営基盤へと発展します。

建築とITに精通したコンサルタントが、 企画から運用まで一貫してサポート。

建築とITは考え方が大きく異なるため、両者をつなぐ高度な専門性が必要です。MSIは両分野に精通し、スマートビル化の“橋渡し役”として企画・設計から構築まで伴走。運用後もデータ分析による改善を支援します。SynapSparkは、建築・設備とITを横断した一貫サポートを強みとしています。



*画像はすべてイメージです。実際の画像とは異なる場合があります。*掲載した製品は性能・機能向上のために、仕様およびデザインを予告なく変更する場合があります。*「synapsmart」はソフトバンク株式会社の商標または登録商標です。

